

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2004年9月7日(最終)

2004年9月5日現在の概況：

8月15日に終わる1週間のNC地区、Willamette盆地の気象は、高温・乾燥状態であった。降雨はこれらの地区では記録されなかった。冬小麦並びに春小麦の収穫は全州にて順調に進んだ。8月15日現在冬小麦は全州の83%(昨年:91%、5年平均:85%)、春小麦の70%(昨年:84%、5年平均:63%)が収穫されていた。8月22日に終わる1週間の気温は平年並みかそれ以上であったが、週の終わりに成りNC地区を含み各地に大量の降雨があった。Morrow郡では8月21~22日の2日間で0.4~1.0インチ、Sherman郡、Union郡、Umatilla郡も同様に集中降雨があった。Willamette盆地では1日に1インチ以上を記録した観測地もあった。小麦の収穫作業は中断。8月22日現在の収穫状況は、冬小麦の92%、春小麦の79%が完了。8月29日に終わる週の初めにも集中豪雨が有り、最終段階の収穫作業を遅らせた。Sherman郡の8月の降水量は1インチを超え、1979年8月及び1990年8月以来の記録となった。8月末のUnion郡では10,000エーカー以上の小麦が未収穫であり、発芽粒の発生が心配された。春小麦は87%にて収穫が完了。春小麦の収穫は例年の1.5~2週間遅れとなった。

9月5日に終わる週の気象は快復し、1週間の州平均農作業稼働日数は6.2日(前週:4.6日)となり、冬小麦の収穫作業は略完了した。春小麦は92%の圃場にて完了した。

多くの地区で良好な土壌水分に恵まれ2005年産冬小麦の播種が開始された。昨年並びに1昨年に比し極めて順調な播種の開始となった。

土壌水分：9月5日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	5	37	58	0
Subsoil (%)	11	34	55	0

小麦生育状況：8月29日及び9月5日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Winter wheat Harvested(%)				
9/5/04	100	100	100	100
8/29/04	96	92	100	98
Spring wheat Harvested(%)				
9/5/04	92	87	99	95
8/29/04	87	79	94	92

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>